

町の便利屋になる

現在、ウイルス感染拡大を抑えるための行動として、飲食店へ好きなものを自由に食べに行けないなどつらい思いをされておられる方が多いと思います。また生産者の方など日本の食を支える人たちも厳しい日々を過ごされています。

このような状況の中、食に携わる者として何ができるかを考えました。

その結論は、仕出し店として生産者の方の思いや食材を活かし調理した上で、「**お客さまに食の美味しさや楽しさ、健康をご提案し、そしてお届けすること**」です。

冒頭にある「町の便利屋になる」それは先代から受け継がれた家訓でもあり、社訓で私が40年近く目指してきたことです。世の中の状況に応じて、お客さまのご要望に沿うよう最大限の努力をさせていただきます。

その想いを形に誰もが安心してご利用いただける大型コインランドリー「たぬきの洗太くん」を昨年10月にオープンさせていただきました。

最近ご高齢のお客さまやお仕事などでお忙しい方からの「洗濯物を宅配できないの?」というお声をよくうかがいます。

そのお声にお応えするため「**洗濯物の宅配**」を只今、急ピッチに準備させていただいております。

～お客さまの笑顔のために～
代表 打谷 一夫

